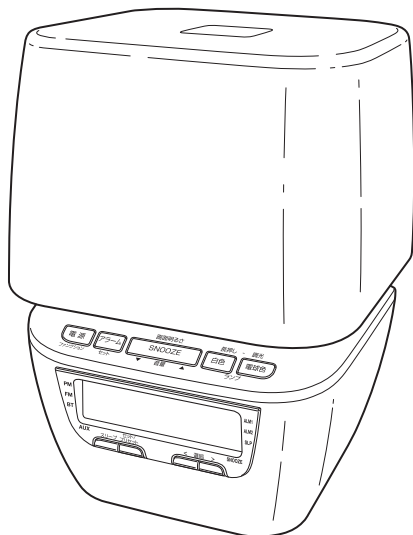


取扱説明書

(保証書別途添付)

このたびはサウンドルックワイヤレススピーカーシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

なお、お読みになられたあとも、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。



目次

安全上のご注意	1~2
各部のなまえ	3~4
モードについて	4
電源について	5
ACアダプターを接続する	5
バックアップ用電池について	5
LEDライトを使う	6
LEDライトをつける	6
LEDライトの明るさを調光する	6
時計の合わせかた	7
時計表示の明るさを調光する	7
モバイル機器を充電する	8
FMラジオを聴く	9~10
設置場所について	9
プリセット機能	10

Bluetooth® 機器の音声を聴く	11
Bluetooth®について	11
外部音声機器を聴く	12
アラームの使いかた	13~14
スヌーズ機能	14
スリープ機能を使う	14
お手入れのしかた	15
仕様	15
故障かな?と思われたときは	16
リセットについて	16
アフターサービスについて	17
お客様の個人情報のお取り扱いについて	19
お客様相談窓口	19

安全上のご注意

*ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

*ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



注意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示例と絵表示の意味



○ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

警告

煙や異臭、異音が出たり、落下や破損したときは本体の電源を切り、コンセントからACアダプターを抜く

そのまま使用すると、事故の原因となります。必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。

本体内部に異物や水などが入った場合は、本体の電源を切り、コンセントからACアダプターを抜く
そのまま使用すると、事故の原因となります。必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。

表示された電源電圧(AC100V)以外の電圧で使用しない（日本国内専用）

火災・感電の原因となります。

ACアダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねて使用したり、引っ張ったり、加熱したりしない

コードが破損して火災・感電の原因となります。

ACアダプターのコードの上に重いものをのせたり、コードが本体の下敷きにならないようにする

コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。

ACアダプターのコードが傷んだら（芯線の露出、断線など）使用しない

火災・感電の原因となります。

開口部やすき間に金属物や燃えやすいものを入れたり、差し込まない

事故・火災・故障の原因となります。

医療用電気機器の近くで使用しない

医療用電気機器の誤作動をまねく恐れがあります。

設置する際は、

- ・布などをかぶせたり、覆わない
 - ・開口部をふさがない
 - ・横向きや逆さ向きに設置しない
- 内部に熱がこもり、火災の原因となります。

ACアダプターのプラグは清潔にする 刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る
ショート・火災の原因となります。

改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

事故やケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。



雷が鳴ったら、機器の金属部やACアダプターに触れない また屋外で使用しない

落雷や誘電雷により感電・やけど・機器の焼損の原因となります。使用しているときはすぐに機器から離れてください。

濡れた手でACアダプターを抜き差ししない
感電の原因となることがあります。

風呂場では使用しない
火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

本体の変形・変質・火災・故障の原因となることがあります。異常に温度が高くなる場所、直射日光の当たる高温の場所（自動車内など）には置かないでください。



湿気やほこりの多い場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

本体の上に物を置かない

故障や破損の原因となります。

ACアダプターのコードを熱器具に近付けない

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

ACアダプターを抜くときはACアダプターのコードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

指定以外の乾電池、新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない

乾電池の破裂・液もれにより、火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

乾電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない

乾電池の破損・液もれにより、火災・ケガの原因となることがあります。

はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。



旅行などで長期間、ご使用にならないときは必ず電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いておく

火災の原因となることがあります。

お手入れの際は安全のためACアダプターをコンセントから抜いて行う

感電の原因となることがあります。

移動させる場合は、本体の電源を切り、必ずACアダプターをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行う

接続コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

テレビ、オーディオ機器等を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する

接続は指定のコードを使用する

乾電池のプラス・マイナスは正しく入れる

乾電池の発熱・破裂、液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

乾電池は幼児の手の届かないところに保管する

万一飲み込んだ場合にはただちに医師とご相談ください。

長期間使用しないときは乾電池を取り出しておく

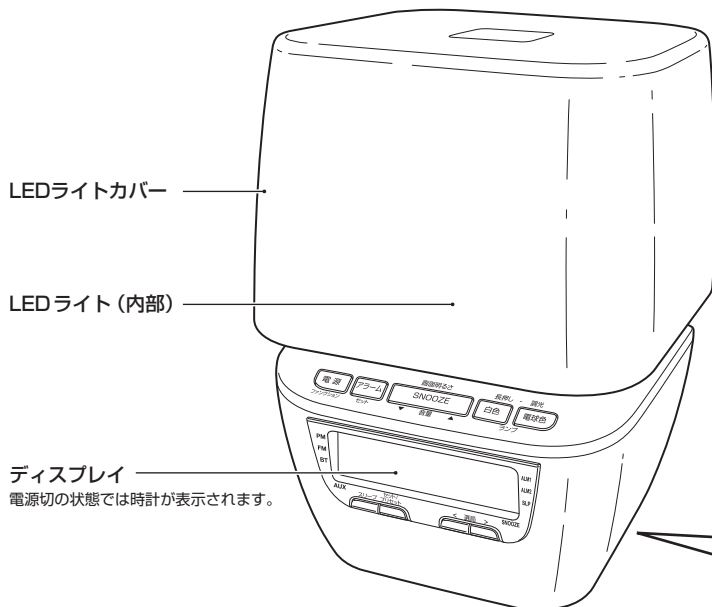
乾電池の液もれで回路がショートし、火災・ケガ・汚損の原因となることがあります。

LED光源について

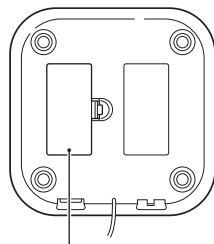
LED光源は、通常のランプのようにお客様自身での交換はできません。

各部のなまえ

正面



底面



操作部

「アラーム / セット」ボタン

「電源 / ファンクション」ボタン

押すごとにモードが切り換わります。
(P. 4「モードについて」参照)

「画面明るさ / SNOOZE / 音量(▲)(▼)」ボタン

「白色」ボタン

「電球色」ボタン



「PM」ランプ

「FM」ランプ

「BT」ランプ

「AUX」ランプ

「スリープ」ボタン

「セット / プリセット」ボタン



「ALM1」ランプ

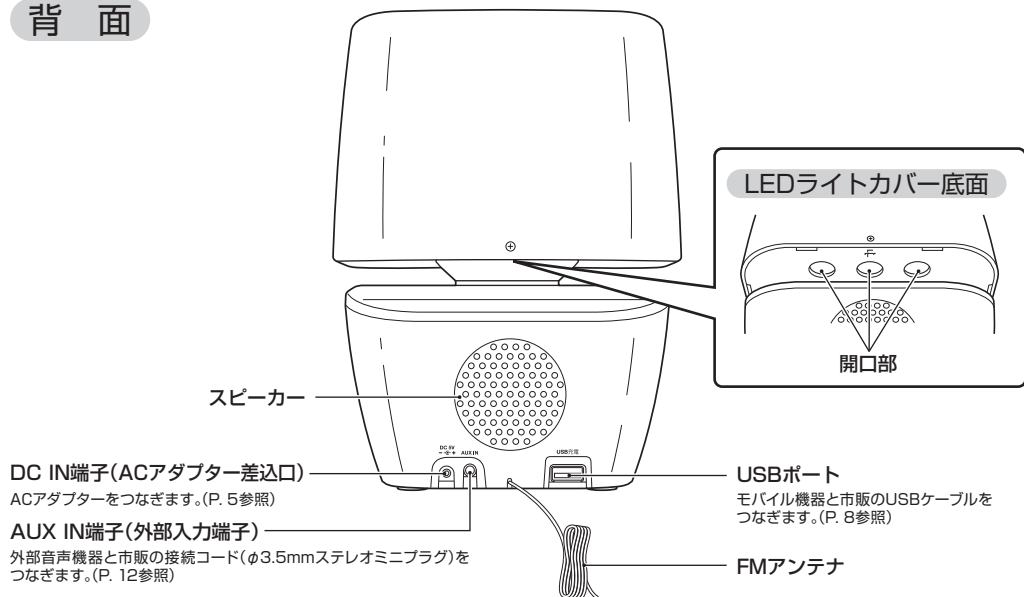
「ALM2」ランプ

「SLP」ランプ

「SNOOZE」ランプ

「選局(<)>」ボタン

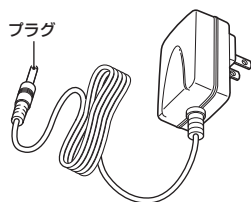
背面



付属品

※以下の付属品が同梱されていることを確認してください。

●ACアダプター(型番:SAD-9016)



●取扱説明書(本書)



●保証書



モードについて

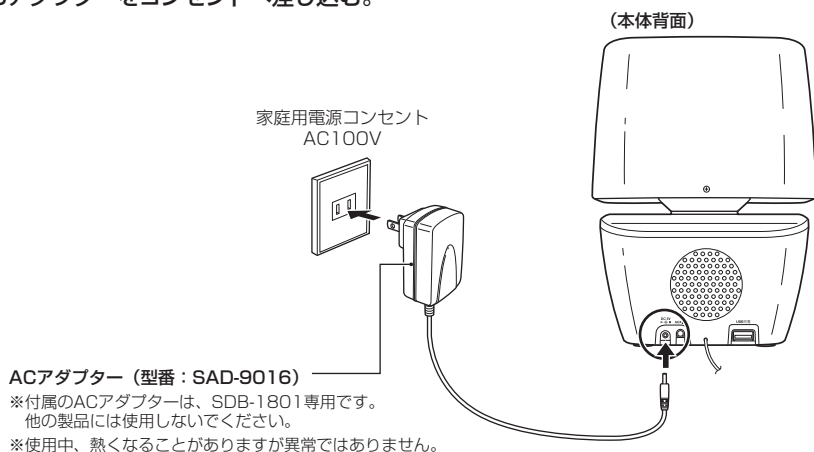
「電源/ファンクション」ボタンを押すごとに、モードが切り換わります。

ディスプレイ	モード	機能
「FM」ランプ点灯 (例) 	FMモード	FMラジオ放送を受信します。(P. 9参照)
「BT」ランプ点滅→点灯(接続中) 	Bluetooth®モード	Bluetooth®機器の音声を聴くことができます。(P. 11参照)
「AUX」ランプ点灯 	AUXモード	外部音声機器を聴くことができます。(P. 12参照)

電源について

ACアダプターを接続する

1. ACアダプターのプラグを本体のDC INジャックへ差し込む。
2. ACアダプターをコンセントへ差し込む。



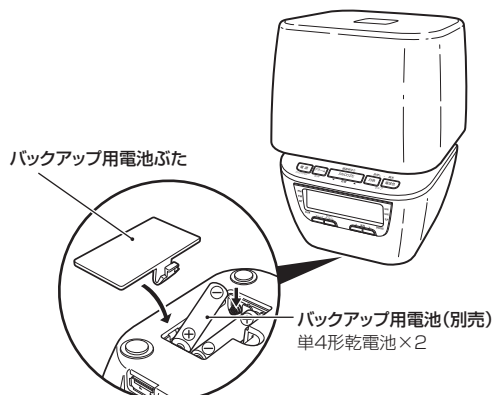
ご注意

- ACアダプターを抜くときは、コードを持たずに必ずACアダプターを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。
- ACアダプターのコードの上に重いものをのせないでください。
コードに傷がついて、火災や感電の原因となります。

バックアップ用電池について

■停電時やACアダプターを抜いた際に、設定した時計機能などを一時的に記憶しておくための電池です。

※単4形乾電池2本(別売)を極性(+、-)を間違えないように入れてください。



ご注意

- 本機はバックアップ用電池を入れなくても動作しますが、停電時やACアダプターを抜くと時計機能などを維持しません。
- 乾電池の破損・液もれ防止のために次のことはお守りください。
 - 長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。
 - 長期間未使用の場合、液もれを起こすことがあります。
 - 使い切った乾電池はすぐに取り出し、分別廃棄してください。
 - 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
 - ⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
 - 火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

- バックアップ用電池の交換の目安は、約1年です。(アルカリ乾電池使用時)

LEDライトを使う

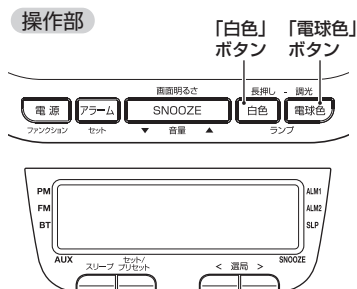
■LEDライトの色を2色から選択できます。また明るさを5段階調光できます。

LEDライトをつける

「白色」ボタン、または「電球色」ボタンを押す。

- 選択したライト色の最大の明るさで点灯します。

ライト色を切り換える	「白色」ライト点灯時に 「電球色」ボタンを押す。
	「電球色」ライト点灯時に 「白色」ボタンを押す。
ライトを切る	点灯中のライト色のボタン（「白色」ボタン、または「電球色」ボタン）を押す。



LEDライトの明るさを調光する

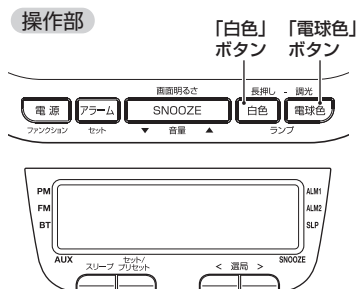
LEDライト点灯中に

1. 点灯中のライト色のボタン（「白色」ボタン、または「電球色」ボタン）を押し続ける。

- 押している間、明るさが5段階に切り換わります。

2. お好みの明るさのときにボタンから指を離す。

ライトを切る	点灯中のライト色のボタン（「白色」ボタン、または「電球色」ボタン）を押す。
--------	---------------------------------------



時計の合わせかた

※約10秒以内に操作しないと、設定途中の内容が保存されます。

電源「切」の状態で

1. 「セット/プリセット」ボタンを長押しする。

(例)「午後4時30分」
<ディスプレイ>



[時]が点滅

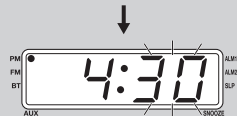
※時間を[午後]に合わせる場合は「PM」ランプを点灯させる



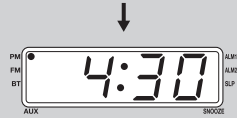
[時]表示を合わせる



[分]表示が点滅



[分]表示を合わせる



点灯→時計の設定完了

2. 「選局(<)>」ボタンで[時]表示を合わせる。

- 時間を[午後]に合わせる場合は、ディスプレイに「PM」ランプが点灯するまで繰り返し「選局(<)>」ボタンを押してください。
- はやく進める(戻す)には「選局(<)>」ボタンを長押しします。

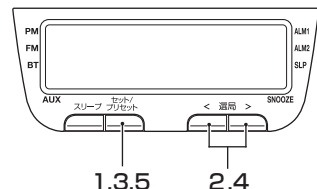
3. 「セット/プリセット」ボタンを押す。

4. 「選局(<)>」ボタンで[分]表示を合わせる。

- はやく進める(戻す)には「選局(<)>」ボタンを長押しします。

5. 「セット/プリセット」ボタンを押して確定させる。

操作部



1.3.5

2.4

時計表示の明るさを調光する

電源「切」の状態で

「画面明るさ/SNOOZE/音量(▲)(▼)」ボタンを押す。

- 押すごとに、明るさが切り換わります。

→「強」→「弱」→「OFF」→

操作部

「画面明るさ/SNOOZE/音量(▲)(▼)」ボタン



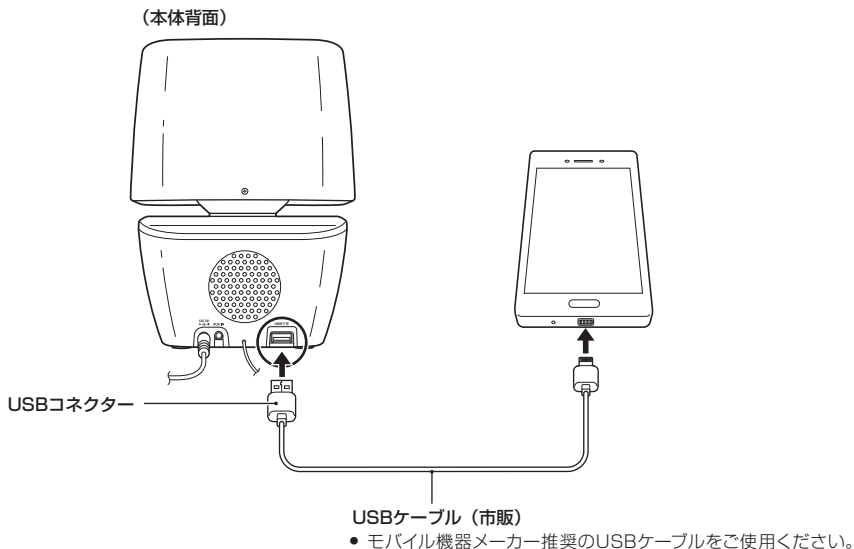
モバイル機器を充電する

■モバイル機器(スマートフォン・タブレットなど)を接続して、充電することができます。

1. USBケーブル(市販)のUSBコネクタを本体のUSBポートへ差し込む。

2. モバイル機器用の接続コネクタをモバイル機器へ差し込む。

- 自動的に充電を開始します。



ご注意

- モバイル機器によっては、充電できない場合があります。
- 充電中に本機に振動や衝撃を与えないでください。
データ消失や故障の原因となります。

充電終了後

3. USBケーブルを取り外す。

● 使用制限

- ・ 誤った取扱いをすると、モバイル機器の内部に保存されているデータが破損したり消失する可能性があります。
- ・ 本機を使用したことによるデータ損失または消失について、いかなる場合においても当社では責任を負いかねます。データの復元、再インストール、損失補償などはいたしません。あらかじめご了承ください。

FMラジオを聴く

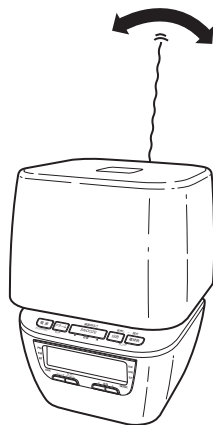
設置場所について

ラジオをきれいな音でお楽しみになるには、なるべく窓ぎわの電波の届きやすいところに置いてご使用ください。

- できるだけ高いところにFMアンテナを張ってください。

ご注意

- テレビやチューナーなどのそばで使用しないでください。
雑音や画像の乱れが起こる場合があります
- AM放送を聴くことはできません。



お好みの局に合わせる

1. 「電源/ファンクション」ボタンを押して電源を入れる。

- ACアダプターを接続してはじめて電源を入れると同時にFMモードが選択されます。

他のモードが選択されている場合は「電源/ファンクション」ボタンでFMモードを選ぶ。

2. 「選局(<)>」ボタンで聴きたい局を選ぶ。

- 約10秒後、時計表示に戻ります。

(例) [FM802]を聴く場合

<ディスプレイ>

「FM」ランプ点灯



FMモードを選ぶ



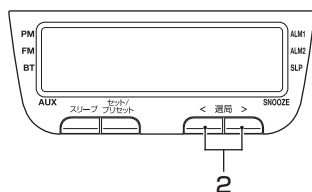
[FM802]を選ぶ

↓約10秒後



時計表示 (例)

操作部



オートチューニング
(受信できる局を自動的に探します。)

「選局(<)>」ボタンを約1～2秒長押しする。

ラジオを切る

「電源/ファンクション」ボタンを長押しして電源を切る。

音量を調節する

「画面明るさ/SNOOZE/音量(▲)(▼)」ボタンを押す。

プリセット機能 (お好みの放送局を記憶させる)

■最大20局まで記憶させることができます。

※新しい局を記憶させると、そのプリセット番号に記憶されていた前の局は消えます。

記憶させる

※約10秒以内に操作しないと、元の状態に戻ります。

お好みの放送局受信時に

1. 「セット/プリセット」ボタンを長押しする。
2. 「選局(<)>」ボタンで記憶させたいプリセット番号を選ぶ。
3. 「セット/プリセット」ボタンを押して確定させる。
● 約10秒後、時計表示に戻ります。

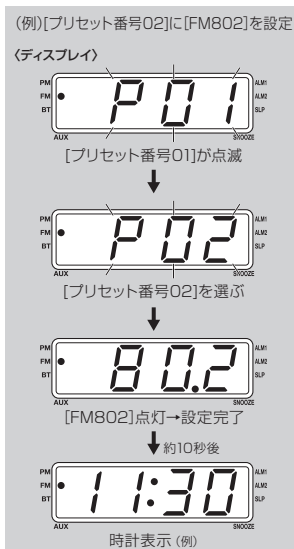
ご注意

- 確定させないと、記憶されません。
必ず「セット/プリセット」ボタンを押してください。

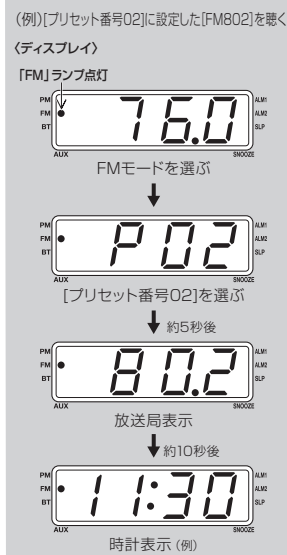
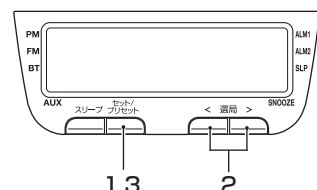
4. 上記1～3の操作を繰り返し記憶させていく。

記憶させた局を聴く

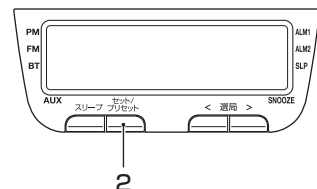
1. 「電源/ファンクション」ボタンでFMモードを選ぶ。
2. 「セット/プリセット」ボタンで聴きたいプリセット番号を選ぶ。
● 約5秒後、放送局が表示されます。
● 放送局表示から約10秒後、時計表示に戻ります。



操作部



操作部



Bluetooth® 機器の音声を聴く

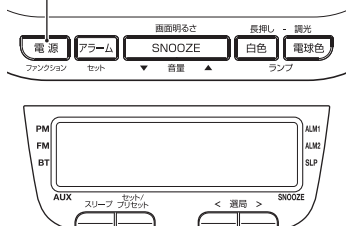
■Bluetooth®機器をBluetooth®接続して、本機をスピーカーとして使用することができます。

ご注意

- Bluetooth®で音声聴くには、Bluetooth®機器が以下に対応している必要があります。Bluetooth®機器に付属の取扱説明書などで確認してください。
【Bluetooth®バージョン】
Bluetooth®標準規格ver1.1/1.2/2.0+EDR/2.1+EDR/3.0のいずれか
【Bluetooth®プロファイル】
A2DP/AVRCP
※Bluetooth®機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法、表示、動作が異なる場合があります。

操作部

「電源 / ファンクション」ボタン



1. 「電源 / ファンクション」ボタンを押して電源を入れる。
2. 「電源 / ファンクション」ボタンでBluetooth®モードを選ぶ。

- ・「BT」ランプが点滅して、接続可能なBluetooth®機器の検索を開始します。

〈ディスプレイ〉「BT」ランプ点滅



- ・約10秒後、時計表示に戻ります。

3. お手持ちのBluetooth®機器側でBluetooth®の設定画面などを開き、Bluetooth®接続を「オン」に設定にする。
4. 接続可能な機種一覧で「SDB-1801」を選択する。

- ・本機とBluetooth®機器が接続された後、「BT」ランプが点灯します。
- ・Bluetooth®モードに設定すると、毎回最後に接続した機器と自動的に接続します。接続されるまでは「BT」ランプが点滅します。
- ・接続できなかった場合、接続可能なBluetooth®機器の検索を続けるため、「BT」ランプが点滅し続けます。
- ・本機がBluetooth®機器を接続、解除する時は、電子音が鳴ります。

5. 接続したBluetooth®機器の演奏をはじめる。

- ・他のBluetooth®機器を接続する場合は、最後に接続したBluetooth®機器のBluetooth®接続を「オフ」に設定してください。
- ・Bluetooth®モード時に、Bluetooth®機器が約10分間接続されないと、本機の電源が自動的に切れます。

音量に過不足を感じる時

本機とBluetooth®機器の両方の音量を調節する。
※Bluetooth®機器の出力が小さいと、音がうまく聴こえない場合があります。

Bluetooth®機器の接続を解除する

演奏終了後

「電源 / ファンクション」ボタンを押して他のファンクションに切り替える。

演奏終了後

「電源 / ファンクション」ボタンを長押しして電源を切る。

Bluetooth®について

著作権

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所要する登録商標であり、小泉成器株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマーク及び商号は、各所有者が所有する財産です。

機器認定

本機は電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、使用する時に無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律に罰せられることがあります。

- ・本機を分解、改造すること。
- ・本機に貼ってある定格銘版を消す、はがすこと。

使用制限

- ・日本国内でのみ使用できます。
- ・本機が以下の環境にある場合や建物の構造によって、使用可能距離(約10m)が短くなったり正常に動作しなかったりする可能性があります。
 - 電子レンジを使用中の周辺
 - 電波が反射しやすい金属物などの近く
 - その他の2.4GHz帯の電波を使用する機器の近く(ゲーム機やルーターなど)
- ・誤った取扱いをすると、Bluetooth®機器の内部に保存されているデータが破損したり消失する可能性があります。必ず事前にバックアップをしてください。
- ・本製品を使用したことによるデータの損失または消失について、いかなる場合においても当社は責任を負いかねます。データの復元、再インストール、損失補償などはいたしません。あらかじめご了承ください。

ご注意

本機の使用周波数帯域は2.4GHzです。この周波数帯は電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、免許を要する無線局®および免許を要しない無線局®が運用されています。

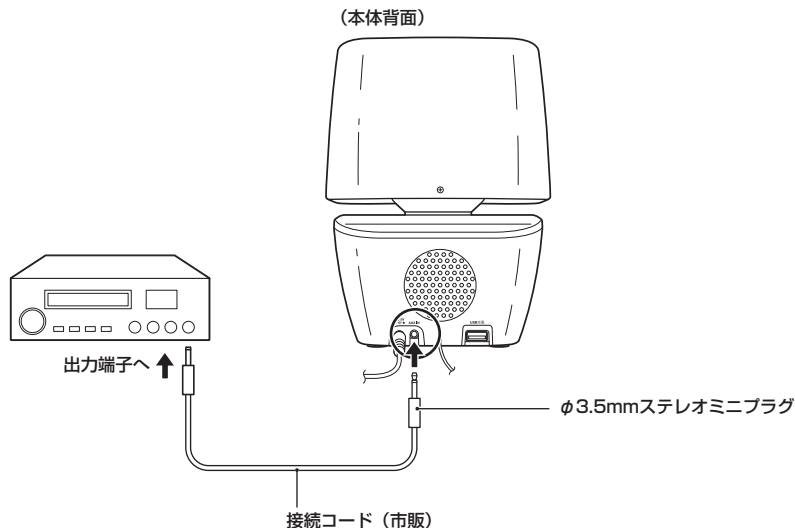
1. 本機を使用する前に近くで無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から上記の無線局に対して電波干渉が発生した場合は、速やかに本機の使用場所を変えるか、使用を停止し、電波干渉を避けてください。

- ※1 工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局やアマチュア無線局など
- ※2 特定小電力無線局など

外部音声機器を聴く

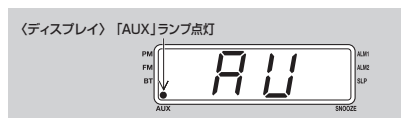
■外部の音声機器を接続して、本機のスピーカーで音声を聴くことができます。

1. 接続コード(市販)のφ3.5mmステレオミニプラグを本体のAUX IN端子へ差し込む。
2. 外部音声機器用の接続プラグを外部音声機器の出力端子へ差し込む。



- お手持ちの機器の出力端子にあったプラグ形状の接続コードをご使用ください。

3. 「電源/ファンクション」ボタンを押して電源を入れる。
4. 「電源/ファンクション」ボタンを押してAUXモードを選ぶ。



- 約10秒後、時計表示に戻ります。

5. 外部に接続した音声機器の演奏をはじめる。

- 外部音声機器の演奏停止後約10分経過すると、自動的に本機の電源が切れます。

演奏終了後

6. 「電源/ファンクション」ボタンを長押しして電源を切り、接続コードを取り外す。

操作部

「電源 / ファンクション」ボタン



音量に過不足
を感じる時

本機と外部音声機器の両方の音量を調節する。
※外部音声機器の出力が小さいと、音がうまく聴こえない場合があります。

アラームの使いかた

あらかじめ
時計を合わせておく。(P. 7参照)

■設定した時刻にお好みの音源を鳴らしたり、LEDライトを点灯させることができます。

- 2つのアラーム時刻「アラーム1 (ALM1)」[アラーム2 (ALM2)]を設定できます。
- 音源は[電子音]/[ラジオ]/[Bluetooth®機器]から選択できます。
- ※あらかじめ音源(ラジオ/Bluetooth®機器)を準備してください。

※約10秒以内に操作しないと、設定途中の内容が保存されます。

電源「切」の状態

1. 「アラーム/セット」ボタンを長押しする。
2. 「選局(<)>」ボタンで[時]を合わせる。
 - はやく進める(戻す)には「選局(<)>」ボタンを長押しします。
3. 「アラーム/セット」ボタンを押し、「選局(<)>」ボタンで[分]を合わせる。
 - はやく進める(戻す)には「選局(<)>」ボタンを長押しします。
4. 「アラーム/セット」ボタンを押し、「選局(<)>」ボタンで[音源]を選ぶ。
 - 音源をBluetooth®機器にする場合、本機とBluetooth®機器を一度接続する必要があります。(P. 11参照)
5. 「アラーム/セット」ボタンを押し、「選局(<)>」ボタンで[光源]を選ぶ。
6. 「アラーム/セット」ボタンを押して設定を保存する。
 - 続けて「アラーム2 (ALM2)」を設定する場合、ディスプレイの[ALM2]ランプが点滅するまで繰り返し「アラーム/セット」ボタンを押してください。

(例)[アラーム1 (ALM1)]を音源[ラジオ]、光源[電球色]で午前6時30分に設定
[ディスプレイ] [ALM1]ランプ点滅



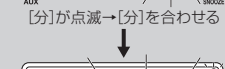
[時]が点滅



[時]を合わせる



[分]が点滅→[分]を合わせる



[音源]が点滅→[音源]を合わせる



[光源]が点滅→[光源]を合わせる



時計表示=アラームの設定完了

操作部

1.3.4.5.6



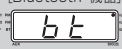
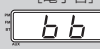
2.3.4.5

※音源の表示

[電子音]

[ラジオ](例)

[Bluetooth®機器]

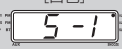


※光源の表示

[無し]

[電球色]

[白色]



アラームをセットする

「アラーム/セット」ボタンを押す。

- 押すごとに設定が変わります。

[ALM1]ランプ点灯 …………… 「アラーム1」をセットします。

[ALM2]ランプ点灯 …………… 「アラーム2」をセットします。

[ALM1]と[ALM2]ランプ点灯 …… 「アラーム1」「アラーム2」の両方をセットします。

- アラーム起動中は、起動中のアラームのランプが点滅します。
- アラーム起動から約60分間経過すると、翌日の同時刻までアラームは停止します。
- 光源を設定した場合は、最大の明るさまで徐々に明るくなります。

■音源を[Bluetooth®機器]にした場合

- アラーム起動時、Bluetooth®機器と接続できなかったり、Bluetooth®機器が1分間再生を開始しない場合、[電子音]に切り換わります。(お使いのBluetooth®機器によっては自動再生機能に非対応な場合があります。Bluetooth®機器の取扱説明書などをご確認ください。)
- アラーム起動中にBluetooth®接続が解除された場合、アラームは停止します。

鳴っているアラームを止める

「アラーム/セット」ボタンを押す。(翌日の同時刻まで停止します。)

アラームを解除する

「アラーム/セット」ボタンを繰り返し押して、ディスプレイから[ALM1][ALM2]ランプを消す。

スヌーズ機能

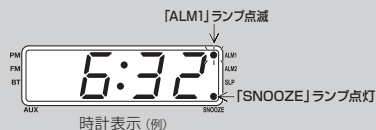
■起動しているアラームを一時的に停止させることができます。

アラーム起動中に

「画面明るさ/SNOOZE/音量(▲)(▼)」ボタンを押す。

- 約9～10分間停止後、再び鳴り始めます。
光源を設定した場合は、LEDライトも再び明るくなり始めます。
- アラームが起動してから最大4回繰り返した後、翌日の同時刻まで停止します。

(例)「アラーム1 (ALM1)」を一時的に
<ディスプレイ>



操作部

「画面明るさ/SNOOZE/音量(▲)(▼)」ボタン



スヌーズ機能を
解除する

スヌーズが起動しているとき

「アラーム/セット」ボタンを押して、「SNOOZE」ランプを消す。

スリープ機能を使う

■設定した時間後に、自動的に電源を切ることができます。

ラジオ/Bluetooth®機器/外部音声機器を聴いている状態で

「スリープ」ボタンを押して、設定したい時間を選ぶ。

- 押すごとに設定時間(分)が切り換わります。
- [90分後]から10分刻みで[10分後]まで設定できます。

90→80→70→60→50→40→30→20→10
時計表示 ← OFF (スリープ機能解除)

(例)30分後に設定
<ディスプレイ>



操作部



「スリープ」ボタン

※スリープ機能が作動しても、接続しているBluetooth®機器や外部音声機器の電源は切れません。
それぞれの機器側で電源を切ってください。

スリープ機能
を解除する

「電源/ファンクション」ボタンを
長押しして電源を切る。

残り時間を
確かめる

スリープ機能作動中

「スリープ」ボタンを1回押す。

お手入れのしかた

※必ず電源を切ってACアダプターをコンセントから抜いてから行ってください。

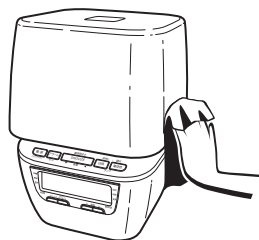
乾いた布などで拭いてください。

汚れがひどいとき

中性洗剤をうすめて布にふくませ、よく絞ってから汚れを拭きとってください。その後、から拭きしてください。

ご注意

ベンジンやアルコール、シンナーなどでは拭かないでください。
本体を傷める原因となります。



仕様

受信周波数	FM：76.0～108.0MHz	電源	AC100V 50/60Hz (付属ACアダプター使用時)
FMアンテナ	ワイヤーアンテナ	消費電力	10W
スピーカー	4.7cm(4Ω)×1	最大外形寸法	約145(幅)×145(奥行)×195(高さ)mm
入力端子	AUX端子×1	質量	約640g (乾電池含まず)
実用最大出力	2.5W(JEITA)	USB充電	USB-A 5V, 500mA
付属品	ACアダプター(型番：SAD-9016)、 取扱説明書(本書)、保証書		

※LED照明器具の光源の寿命は、約20,000時間です。

光源寿命とは、点灯しなくなるまでの総点灯時間、または全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれかの短い時間を推定したものです。

●ACアダプター(型番：SAD-9016)

入 力	AC100-240V 50/60Hz 500mA	コードの長さ	約1.8m
出 力	DC5V 2000mA	プラグ形状	φ5.5mm 

●Bluetooth®部

バージョン	Ver.3.0	使用周波数帯域	2.4GHz帯(2.402GHz～2.480GHz)
対応プロファイル	A2DP, AVRCP	最大通信距離	見通し距離約10m*

*通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

●本機の仕様及び外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

故障かな？と思われたときは

症 状	チェックポイント	処置のしかた
電源が入らない。	ACアダプターがはずれていませんか？	正しく接続してください。(P. 5 参照)
モバイル機器の充電ができない。	USBケーブルがはずれていませんか？	正しく接続してください。(P. 8 参照)
Bluetooth® 機器と接続されない。	ディスプレイの「BT」ランプが点灯していますか？	「電源/ファンクション」ボタンでBluetooth® モードにして、Bluetooth® 機器と接続してください。(P. 11 参照)
	本機が他のBluetooth® 機器と接続されていませんか？	他のBluetooth® 機器のBluetooth® 接続を「オフ」に設定してください。
	本機のBluetooth® バージョンとプロフィールに対応していますか？	Bluetooth® 機器に付属の取扱説明書などで確認してください。本機の仕様はP. 11 を参照ください。
Bluetooth® 機器と接続されているのに、Bluetooth® 機器内の音楽データが再生されない。	Bluetooth® 機器側で再生の操作をしましたか？ (お使いのBluetooth® 機器によっては自動再生に非対応な場合があります。)	Bluetooth® 機器の取扱説明書などをご確認ください。
Bluetooth® 機器内の音楽データ再生時、音が途切れたり雑音が入る。	本機とBluetooth® 機器の距離が離れ過ぎていませんか？	本機とBluetooth® 機器を10m以内に近づけてください。
	2.4GHz帯の電磁波を使用する機器(電子レンジやゲーム機など)の近くで使用していませんか？	本機を2.4GHz帯の電磁波を使用する機器から離して設置してください。(P. 11 参照)
ラジオに雑音が入る。	テレビと同時に使用していませんか？	テレビから離してください。またはテレビの電源を切ってください。
	電波の届きやすいところに置いてありますか？	できるだけ高いところにFMアンテナを張ってください。(P. 9 参照)

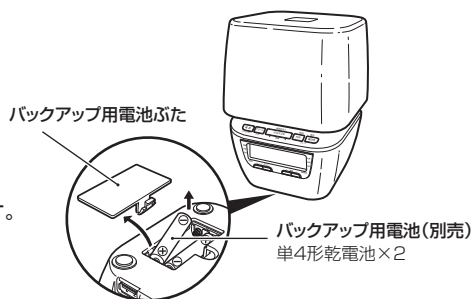
リセットについて

使用中、ボタン操作を受けつけない時や動作がおかしい時は、以下の手順で本機をリセットしてください。

ご注意

リセットすると出荷時の初期状態になります。時刻設定、アラーム設定などはすべて消去されます。

1. ACアダプターをコンセントから抜きます。
2. バックアップ用電池(単4形乾電池×2本(別売))を取り外します。
3. 約10秒後、再度バックアップ用電池を入れ、ACアダプターをコンセントに差し込みます。



アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ワイヤレススピーカーシステムの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検		★長年ご使用の音響機器の点検を！	
	ご使用の際 このようなことは ありませんか		ご使用 中 止
		このような症状の時は、故障や事故 防止のため、電源を切り、コンセ ントからACアダプターを抜いて必ず 販売店にご相談ください。	

MEMO

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけません

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけません

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

西日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけません

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけません

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9：00～17：30
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2016年4月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)